

2019 ぼくの夢 わたしの夢



新しい年を迎えて、
高山小学校6年生の
皆さんに「将来の夢」を
語っていただきます

消防士になりたい

笠原 喬介



ぼくは、消防士のような人を助けるような仕事につきたいです。なぜ人を助ける仕事につきたいかというと、ぼくは今まで親を含めた人々を

助けるどころか心配ばかりさせてきました。だから親など周りの人々に恩返しとはいえないかもしれないけれど、恩返しのようなことがしたいと思ったからです。

あと心配をかけた人にすまないことをしたという気持ちで伝えたいのと、心配してくれてありがとうという気持ちを伝えたいです。

親は、今ぼくたちのためにお金をかせいでくれているので、ぼくも父や母を見習って、いろんなことを一生懸命がんばりたいです。

そして、消防士になれるようがんばります。

ぼくの将来の夢

尾見 央歩



ぼくの将来の夢は、心理カウンセラーです。

理由は、ぼくは多くの人にあげてもらい助かったことがあるからです。それに前に

人をいじめてしまったことがあるから、次は反対に、多くの人を元気づけたいからです。

世の中には心の傷が大きくて一人だけでのりこえられない人がたくさんいます。一人さびしくひきこもって部屋から出て来ない人を元気づけて、一人でも多くの人を助けたいです。

時にはひきこもりで死んでしまうこともあります。だから話を聞いて元気づけて一人でも助けてあげたいと思います。心理カウンセラーになるために、今からがんばる事は、相手の表情を見ながら話せるようになる事です。

先生になりたい

古澤 颯人



ぼくの将来の夢は、先生になることです。理由は、ぼくは話すのが好きで今も友達と時間があれば楽しく話しているので将来自分の教える

子どもに今友達と話しているように接すれば相手も自分も楽しくなれると思ったからです。また、自分が相談にのれたらいいとも思っています。なぜかというと自分も小さいとき、なやんだことがあり、そのときに先生が相談にのってくれて心強かったから自分も子どもたちの相談にのって少しでもそのなやみを楽にしてあげたいと思ったからです。そして、将来のために今勉強をがんばったり、知らない人と話したりするとき緊張してしまうのでそれを直すこの2つをがんばります。

声優ってすばらしい

星野 みなみ



私の将来の夢は、声優です。私はアニメが好きで、アニメのキャラクターの声はみな個性的で、声優さんは一人でいくつもの声を

かい分け、感情をこめて演じます。私もこんなふうになりたいと思いました。声優は、声だけを使った演技に特化した芸能を仕事とする人で、声域がとてもしっかりと、どんなキャラクターでも真剣に演じる、とてもすばらしい職業です。プロの声優になれるのは一握りです。私はいつか声優になり、アニメを見る人の心をわくわくどきどきさせることができたらいいと思います。そのために授業の発表や音楽の合唱などで、はつきりと大きな声をだすように心がけようと思います。



警察官に
なりたい

尾見 白朋

ぼくは警察官になりたいです。理由は4つあります。1つ目は不審者やストーカーから人を守るためです。2つ目はこの国の人々全員を笑顔にするためです。3つ目は人の役に立ちたいからです。4つ目はやさしくなりたいからです。この4つ目の理由は、ぼくはいつも弟にやさしくない行動をしていて本当に意地悪な性格だと自分でも思うからです。だから警察官になって人にやさしい心で接したいです。

ぼくは警察官が人の役に立っている所をよく見ます。人に道を教えたり、いろいろ助けています。たくさんの方のために働こうとぼくは思います。



獣医になりたい

八重沢 慎

ぼくの将来の夢は獣医です。なぜかという世界には救えない動物を1匹でも多く救おうとする人がいるからです。命を大事にして世界の動物たちを1匹でも救いたいと思います。

動物は人とちがって状態などは話せません。だから、獣医がよく見て考えて治りようしなくてはなりません。時には失敗して1匹の命を守ることができなかったとしても、おちこまないで元氣よく動物たちの命を大事にしたいです。

ぼくも家で猫を大事にしています。ぼくもりっぱな獣医になれるようにがんばりたいと思います。



ぼくの夢は、
猟師

本間 瑞生

ぼくの将来の夢は、猟師になることです。この仕事につきたいと思ったきっかけは、父の背中を見てきてかっこいいと思ったからです。

あと北海道に行つて、クマを2人でとりたし、人の畑などをあらすイノシシなどをとつて人の役に立ちたいからです。また猟師の仲間ができるし、父みたいに射撃がうまくなつて射撃大会で優勝したいと思っています。そのためクマ、イノシシ、シカなど野生動物のことをたくさん勉強したいと思っています。そして、ただ動物をうつのではない、野生動物の住む森や山を守ることも考えていこうと思います。



美容師に
なりたい

小淵 莉央奈

私は小さい頃から、母にいろんなかみがたをしてもらっていました。小さい頃かみが長かったの、いろんなかみがたができました。いつもかみをしばつてもらっていた私ですが、そのうち自分でもしばつてみたいと興味をもち、かみをしばる練習を始めました。最初は何もできなくて泣いていましたが、母のおかげでかみをしばるのが楽しくなりました。そして美容師になりたいという夢がうまれました。これからもっと勉強をかさねて、夢をかなえたいです。そしてお客さんにいろんなかみがたをしてもらい喜んでほしいです。



マンガ家に
なりたい

小林 志寿真

ぼくの将来の夢は、マンガ家です。初めはマンガに興味なかったけれど、たまたま母がスマホでマンガを見ていてそれを一緒に見たらおもしろくなりました。好きになつてからは、色々なマンガを読んでそれを自分のノートに書いていたりしました。「だんだん自分のマンガも、書いてみたくなつてマンガ家になりたい」と思うようになりました。けれど、マンガ家といつても他に仕事をしてその後書いてインターネットにのせようと思っています。少し大変だと思ふけれどそうゆう生活を、ぼくはやっていきたいなと思います。ぼくのマンガを見つければいいね、をできればおしてもらいたいです。



将来の夢

小淵 光輝

ぼくの将来の夢は、クリエイターです。どうしてなりたいかというと、世界にはいろいろなゲームがあり、それを作つて人を喜ばせたいからです。だから、クリエイターという仕事をえらびました。しかし、ぼくはクリエイターという仕事につけないかもしれないです。でもぼくはこの仕事をあきらめたくはないので、これから頑張って勉強しようと思っています。もしも、ぼくがこの仕事に就職できなかったら違う仕事につきたいです。でもできればゲームの本体を作る仕事に就職したいです。そして新しいゲームを作つて、みんなを喜ばせたいです。